令和７年度（第２回）
国土交通省地方整備局及び国土技術政策総合研究所
選考採用試験（社会人経験者・係長級（事務））
受験案内

１．職務内容及び待遇

○　国土交通省所管行政のうち、社会資本整備の推進に関する事務（総務・会計・契約・公物管理・用地等。但し、中部、中国、四国の各地方整備局及び国土技術政策総合研究所においては、港湾・空港分野を除く。）の実施等を担当する係長相当職員として採用します。

○　申込みの際に選択いただく地方整備局及び国土技術政策総合研究所（以下「地方整備局等」という。）において採用し、勤務地も当該地方整備局等の管轄区域内となります。（本省での採用ではありませんので、ご注意ください。）今回選考採用試験を実施する各地方整備局等の管轄区域は以下のとおりです。

東北地方整備局：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東地方整備局：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県

（港湾・空港分野）茨城県、千葉県、東京都、神奈川県

北陸地方整備局：新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県

（港湾・空港分野）新潟県、富山県、石川県、福井県

中部地方整備局：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、長野県（南信のみ）

近畿地方整備局：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、三重県、奈良県、和歌山県

（港湾・空港分野）京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県

中国地方整備局：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国地方整備局：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州地方整備局：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県

国土技術政策総合研究所：茨城県つくば市

○　採用後は、一般職の国家公務員（係長相当職）として任用します。

○　採用時の俸給月額は、採用者の経験年数と同程度の経験年数を有する国家公務員採

用一般職試験又は国家公務員採用Ⅱ種・Ⅲ種試験により採用された職員が受ける俸給月額との均衡を考慮して決定します。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。

（参考①）給与の一例（採用時点）

・287,300 円（目安）＜採用時 35 歳・大卒・大卒後正社員勤務 12 年の場合＞

※このほか、超過勤務手当、地域手当等の各種手当が加算されます。

（参考②）年収（地域手当、期末手当・勤勉手当を含む）の一例

・地方整備局係長級（35 歳）：年収約 480 万円～約 580 万円

※上記の例は、参考であり、実際の算定に当たっては、各人のこれまでの経歴等や業務内容を踏まえて算定することになります。

（参考③）主な諸手当

・地域手当（勤務地に応じ、俸給及び扶養手当に次の割合を乗じた額を支給）
（例：仙台市 7%、つくば市 16%、さいたま市 14%、新潟市 2%、名古屋市 14%、大阪市 16%、広島市 9%、高松市 5%、福岡市 9%）
・扶養手当（扶養親族のある者に支給。子（22 歳以下）13,000 円（15 歳から 22 歳の間は 5,000 円加算）等）
・期末・勤勉手当（ボーナス）（年２回（6 月、12 月）年間約 4.60 月分）
・住居手当（借家に住んでいる者に支給。家賃月額に応じて最大 28,000 円）
・通勤手当（原則、通勤定期券の価額で支給。１箇月当たり最高 150,000 円）
・超過勤務手当（実績に応じて支給）
・単身赴任手当（採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者に支給。100km 以上 300km 未満 38,000 円、300km 以上 500km 未満 46,000 円など距離に応じた額））

○　勤務時間は１日７時間 45 分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
○　休暇には、年 20 日の年次休暇（４月１日採用の場合、採用の年は 15 日。残日数は 20 日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等）、介護休暇等があります。
○　ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

２．求める人材

(1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者

(2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力を有する者
(3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
(4) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

３．応募資格

○【地方整備局】

令和７年 11 月１日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において６年以上（高校又は短大卒業の場合は 10 年以上）勤務した経験のある者

【国土技術政策総合研究所】

令和７年 11 月１日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において８年以上（高校又は短大卒業の場合は 12 年以上）勤務した経験のある者

※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、各地方整備局等が指定する日までに勤務期間、雇用形態等が確認できる勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。

○ 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。

① 日本の国籍を有しない者

② 国家公務員法第 38 条の規定により国家公務員となることができない者

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けなくなるまでの者
- 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者
- 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

④ 採用予定時期までに国家公務員法第 81 条の６に定める定年に達する者 （令和７年度における定年年齢は 62 歳）

４．採用予定数

各地方整備局等において若干名

５．採用予定時期

原則として、令和８年４月１日（採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）

６．選考日程

受付期間	11 月 4 日（火）～12 月 2 日（火）18 時（受信有効）
第１次選考合格発表	12 月 8 日（月）～12 月 12 日（金）の間 ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。 （申込みの際に選択いただいた機関より通知します。）
第２次選考	12 月中旬～１月中旬（予定） ※第１次選考合格者に、具体の日程をメールで通知します。
最終合格発表	12 月中旬以降、第２次選考実施後（予定）

７．選考方法

第１次選考	書類選考（経歴評定） 論文試験 （職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する事務の実施等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験）
第２次選考	面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※採用機関により、適性試験を実施する場合があります。詳細は応募される採用機関の募集 HP をご確認下さい。

※第２次選考試験地：応募者が採用を希望する機関（東北地方整備局（宮城県仙台市）、関東地方整備局（埼玉県さいたま市（港湾・空港分野は神奈川県横浜市））、北陸地方整備局（新潟県新潟市）、中部地方整備局（【会場①】愛知県名古屋市、【会場②】長野県駒ヶ根市）、）、近畿地方整備局（大阪府大阪市）、中国地方整備局（【会場①】広島県広島市、【会場②】島根県松江市）、四国地方整備局（香川県高松市）、九州地方整備局（福岡県福岡市）、国土技術政策総合研究所（茨城県つくば市））

※面接試験については、Web 面接（PC 等を用いて、インターネット上で行う面接）の方法で実施する場合があります。

８．論文試験

○　第１次選考の論文試験の課題は以下のとおりです。

「あなたがこれまでの職務経験の中でチャレンジしたこと又は改革・改善を行ったこと及びその結果について具体的に述べてください。また、当該経験を踏まえ、国土交通省職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。（2,000 字程度。）なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、だれと、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。」

○　注意事項：論文（別紙様式３）の記入について

①　答案は指定の様式を使用してください。

②　答案用紙は２枚です。

③　１枚目の氏名欄に氏名を記入してください。

④　これまでに経験した事実に基づき解答してください。また、記載された内容は、面接試験で尋ねることがあります。

⑤　答案は PDF 形式で９．の【宛先】にメールで送付してください。

９．応募方法

メールにより下記必要書類を送付してください。郵送等による応募は受け付けません。
作成の際は、必ず指定の様式を使用し、PDF 形式で送付してください。

【必要書類】

- 履歴書（別紙様式１）
- 職務経歴書（別紙様式２）
- 論文（別紙様式３）

【受付期間】11 月４日（火）～12 月２日（火）18 時（受信有効）

【メールの件名】（応募）選考採用試験（係長級・事務）○○地方整備局／国土技術政策総合研究所 採用希望

【宛先】

東北地方整備局での採用を希望する場合：thr-82jinji@ki.mlit.go.jp
関東地方整備局での採用を希望する場合：ktr-kttisei-saiyou@mlit.go.jp
関東地方整備局（港湾・空港分野）での採用を希望する場合：recruit-j83ab@mlit.go.jp
北陸地方整備局での採用を希望する場合：jinji-bosyuu@hrr.mlit.go.jp
北陸地方整備局（港湾・空港分野）での採用を希望する場合：pa.hrr-jinji@mlit.go.jp
中部地方整備局での採用を希望する場合：cbr-jinji@mlit.go.jp
近畿地方整備局での採用を希望する場合：kkr-jinjisaiyou@mlit.go.jp
中国地方整備局での採用を希望する場合：recruit-jimu@cgr.mlit.go.jp
四国地方整備局での採用を希望する場合：skr-jinji@mlit.go.jp
九州地方整備局での採用を希望する場合：qsr-j-uketuke@ki.mlit.go.jp

国土技術政策総合研究所での採用を希望する場合：nil-recruit-jimu@gxb.mlit.go.jp

１０．問合せ先

国土交通省大臣官房人事課（問合せ先が不明の場合を含む。）
　担当：三浦、田中　電話：03-5253-8170　メール：hqt-recruit@ki.mlit.go.jp
東北地方整備局：総務部人事課
　担当：鈴木、森藤　電話：022-225-2171　メール：thr-82jinji@ki.mlit.go.jp
関東地方整備局：総務部人事課
　担当：矢野、小林 電話：048-600-1322　メール： ktr-kttisei-saiyou@mlit.go.jp
関東地方整備局（港湾・空港分野）：総務部港湾空港総室
　担当：川田、中村、土田　電話：045-211-7409　メール：recruit-j83ab@mlit.go.jp
北陸地方整備局：総務部人事課
　担当：杉原、宮澤　電話：025-280-8814　メール：jinji-bosyuu@hrr.mlit.go.jp
北陸地方整備局（港湾・空港分野）：総務部港湾空港総室
　担当：時田、梶井　電話：025-280-8826　メール：pa.hrr-jinji@mlit.go.jp
中部地方整備局：総務部人事課企画係
　担当：水野、補陀　電話：052-953-8117　メール：cbr-jinji@mlit.go.jp
近畿地方整備局：総務部人事課
　担当：太田、野中　電話：06-6942-1141　メール：kkr-jinjisaiyou@mlit.go.jp
中国地方整備局：総務部人事課
　担当 :濱田､鹿子木　電話 :082-221-9231（代表）メール :recruit-jimu@cgr.mlit.go.jp
四国地方整備局：総務部人事課
　担当：河合、森澤、風呂　電話：087-811-8300　メール：skr-jinji@mlit.go.jp
九州地方整備局：総務部人事課任用係
　担当：中元、梅野 電話：092-476-3505 メール：qsr-j-uketuke@ki.mlit.go.jp
国土技術政策総合研究所：総務部人事厚生課
　担当：福島、待谷　電話：029-864-1990　メール：nil-recruit-jimu@gxb.mlit.go.jp